

平塚市地域公共交通網形成計画に基づく施策（令和7年度の取組予定）

資料1-3

基本方針	施策体系	令和7年度の取組予定
(1) まちづくりと 広域連携を 支える公共 交通体系の 整備	① 鉄道の利便性向上の 促進	神奈川県鉄道輸送力増強促進会議に要望を提出予定 平塚駅ホームドア設置に向けた補助要綱の制定
	② バスの公共交通軸の 整備・強化	既存バス路線の維持のための路線網再編などによる輸送効率化等について、必要に応じて検討する。また、利用促進に係る広報等を実施する。 連節バス等の導入 ⇒ 需要の高まりがみられる場合は、導入検討を行う。
(2) 公共交通の 利用が不便 な地域への 対応	① 既存バス路線の確 保・維持、改善	<自動運転バス実証実験> 平塚駅南口エリアにて自動運転バス実証実験を継続し、令和9年度を目途にした、大型路線バスによる自動運転レベル4認可に向けた調整等を実施する。
	① 地域内交通の整備	<岡崎地区の交通課題に関する協議> 岡崎地区地域活動推進協議会と協働し、令和6年度実施のアンケート結果を元に、岡崎地区に最適な交通手段の導入に向けた検討及び既存バス路線の将来像等について議論を進める。
		<神奈川大学移転関連> 土沢地区の自治会と路線バスの利用促進や地域内交通等について意見交換（四半期に一回程度）
		<シャトルバス（大神～市民病院）の再編> 地域説明、関係者協議を進め、再編による運行を開始する。
	（参考）	<地域内移送の実施状況> 須賀新田地区（松原地区）、土屋地区、旭南地区
(3) 誰もが利用 しやすい公 共交通環境 の整備	① バリアフリー化の推進	ノンステップバス（EV車両）：5両導入予定 / ユニバーサルデザインタクシー：10台導入予定 （※導入台数については、令和7年度第1回バリアフリー推進協議会にて決定予定）
	② 交通結節点の整備	<バス停の待合環境の改善> ・市内バス停の上屋整備に向けて、バス事業者及び広告事業者と連携・協議を行う。 ・引き続き公共用地等を活用し、適地へバス待ちスポットを開設する。 <サイクル&バスライド施設の整備> 引き続き公共用地等を活用し、適地へサイクル&バスライド駐輪場を開設する。
(4) 自家用車依存か らの転換と公共 交通の利用促進	① 利用促進事業	・公共交通の利用促進に向けたチラシ等を作成 ・公共交通の利用促進に向けたイベント等を開催